



# 銅めっき

Through our surface treatment technology and results,  
Create new values.



銅めっきは、高い導電性・密着性・加工性を兼ね備えた、電子部品・精密機器に欠かせない表面処理技術です。エルグでは、下地処理・機能層・厚付け用途など、目的に応じた銅めっきを提供しており、母材や後工程との相性を考慮した最適な処理条件と被膜構成をご提案します。

## エルグの銅めっき

エルグでは、用途や母材に応じて青化銅めっきとピロリン酸銅めっきの2種類をご提供しております。それぞれに特性・適性があり、膜厚・密着性・加工性・安全性などの観点から最適な処理をご提案します。

項目	青化銅めっき	ピロリン酸銅めっき
主成分	シアン化銅 (CuCN)	ピロリン酸銅 (Cu(Py))
特徴	高密着性、平滑性、導電性に優れる	安定析出、膜厚均一、環境負荷が低い
めっき速度	速い	やや遅い
膜厚制御	厚付け可能、加工性良好	膜厚均一、微細形状に適する
安全性・環境対応	シアン系のため管理が必要	非シアン系で安全性、環境対応に優れる
適用例	厚付け下地、導電性重視の部品	精密部品、微細形状、環境配慮用途

青化銅めっきは、導電性・密着性・加工性に優れ、厚付けや後工程との相性が良好です。一方、ピロリン酸銅めっきは、非シアン系で安全性が高く、膜厚均一性に優れるため、微細部品や環境配慮型製品に適しています。

## FAQ (よくあるご質問)

- Q. 銅めっきはどんな素材に対応できますか？  
A. 鉄、真鍮、ステンレス、アルミなど幅広い素材に対応可能です。母材に応じた前処理を行うことで、密着性を確保します。
- Q. 銅めっきの膜厚はどのくらいまで可能ですか？  
A. 数μmから数十μmまで対応可能です。厚付けにも対応しており、用途に応じた膜厚設計が可能です。
- Q. 銅めっきの密着性はどうですか？剥がれませんか？  
A. 適切な前処理と工程管理により、高い密着性を実現しています。曲げや加工にも耐える品質です。
- Q. RoHS対応していますか？  
A. ピロリン酸銅など非シアン系の処理でRoHS対応が可能です。
- Q. 銅めっきの外観はどんな仕上がりになりますか？  
A. 明るい赤銅色で光沢のある仕上がりです。マット調も対応可能です。

#SNSやってます

Follow  
me!



小さな部品の精密めっき

株式会社エルグ

群馬県富岡市宇田250-6

TEL 0274-62-2421

FAX 0274-64-2379

